



DEEPMail&MailSuite

多要素認証機能

ユーザーズマニュアル

Version 1.0.1

最終更新日 2016年08月02日

株式会社クオリティア

〒103-0025

東京都中央区日本橋茅場町3丁目11番10号

PMO 日本橋茅場町

TEL:03-5623-2576 FAX:03-5623-2569

<http://www.QUALITIA.co.jp/>

QUALITIA © 2016

ご注意

本書に含まれている内容は、出荷時の内容を正確に著すよう記述されていますが、製品の不具合の発見とその改良にともない、製品および本書の内容は予告なく変更される場合があります。

本書の内容は、著作権法によって保護されています。

著作権法で許可されている場合を除き、いかなる形および方法によっても、弊社の文書による事前の許可なく、本書の一部または全部を複写、転載、複製、改変、または翻訳することを禁じます。

本書に記載した内容は、商品性や特定の目的に対する適合性を保証するものではなく、弊社はそれらに関して責任を負いません。

また、本書の記載の誤り、あるいは本書の配布、内容、利用こともなって生じる偶発的、結果的損害に関して責任を負いません。

お買い求めいただいた製品バージョン、オプションによっては、本書に記載されているスクリーンショット、イラスト等が異なる場合がありますので、ご了承ください。

引用された社名、製品名などは、一般に各社の商標および登録商標です。

目次

1. はじめに.....	4
2. 多要素認証 (Multi-Factor Authentication) とは.....	4
3. OTP アプリ認証.....	4
4. 外部メールアドレス認証.....	4
5. OTP アプリの使用方法.....	5
5.1. アプリについて.....	5
5.2. DEEPOPOTP の使用方法.....	5
6. OTP アプリの登録方法.....	14
6.1. DEEPOPOTP アプリのダウンロード.....	14
6.2. OTP アプリの登録.....	14
6.3. OTP アプリ登録完了後の認証.....	19
6.4. OTP アプリの登録解除.....	20
7. WEB メールへログイン後の多要素認証機能の設定.....	21
7.1. 多要素認証(オプション機能).....	21

1. はじめに

このたびは DEEPMail/MailSuite をお選び頂きありがとうございます。

本書では DEEPMail/MailSuite 多要素認証機能(Multi-Factor Authentication)のご利用方法についてご説明いたします。

2. 多要素認証(Multi-Factor Authentication)とは

MailSuite/DEEPMail を利用するには本人確認のためにユーザ ID とパスワードによる認証(ログイン)が必要ですが、ユーザ ID とパスワードだけの認証だと他人に知られてしまった場合、本人になりすまして簡単にログインができてしまうため、他の認証要素も加えて簡単にログインができないようにする認証方法です。

MailSuite/DEEPMail ではユーザ ID とパスワードの認証に加えてワンタイムパスワード(以下、OTP)を認証要素の一つにしています。

OTPの発行と取得には、[OTPアプリ認証]と[外部メールアドレス認証]の二つの方法があります。発行されたOTPには有効時間がありますので、有効時間が過ぎたOTPではログインすることはできません。また、一度OTPでログインした後は、ログアウトしてもユーザ ID とパスワードだけでログインすることが許可されている時間が設定されている場合がありますが、有効時間が過ぎると新しいOTPを取得しないとログインすることはできません。

3. OTP アプリ認証

OTP アプリ認証とは、専用アプリ(DEEPOTP)から OTP を取得してログインする方法です。

OTP アプリは、iOS 用と Android 用が提供されていますので、お使いの携帯端末(スマートフォン)に OTP アプリをインストールして登録が完了すると、OTP をいつでも発行することができます。

まず、WEBメールのログイン画面からユーザ ID とパスワードで認証した後、登録済みの OTP アプリで発行された OTP を入力するとログインすることができます。次回から登録済みの携帯端末を持っている人だけがログインできます。

OTP アプリで発行された OTP には有効時間がアプリの画面に表示されますので、有効時間内に発行された OTP で認証を行わないとログインすることができません。登録済みの携帯端末を紛失したり、機種変更した場合や OTP アプリをアンインストールなどして端末側の情報が削除された場合は、サーバ側に保存された登録済みの OTP アプリの情報も管理者へ依頼して削除する必要があります。

4. 外部メールアドレス認証

外部メールアドレス認証とは、指定したメールアドレス宛にシステムが発行する OTP が記載された通知メールが送信されますので、そのメールから OTP を取得してログインする方法です。

まず、WEBメールのログイン画面からユーザ ID とパスワードで認証した後、通知メールを受け取った人だけがログインすることができます。登録が完了したメールアドレスは、ログイン後に変更できますが、ログイン前に何らかの理由でOTPの通知メールを受信できなくなった場合は、管理者へ依頼して別のメールアドレス宛に通知してもらるか、登録済みのメールアドレスを削除してもらってから新しいメールアドレスを登録しないと OTP を取得できません。

発行されたOTPには有効時間もありますので、通知メールを受け取った後、有効時間内にOTPで認証を行わないとログインすることができません。

5. OTP アプリの使用法



5.1. アプリについて

5.1.1. DEEPOPOTP とは

DEEPOPOTP とは、株式会社オリエティアの WEB メールソリューションである DEEPMail/MailSuite を利用するために必要な多要素認証の一つであるワンタイムパスワード(以下、OTP)を発行するためのアプリです。

5.1.2. アプリを使用するには

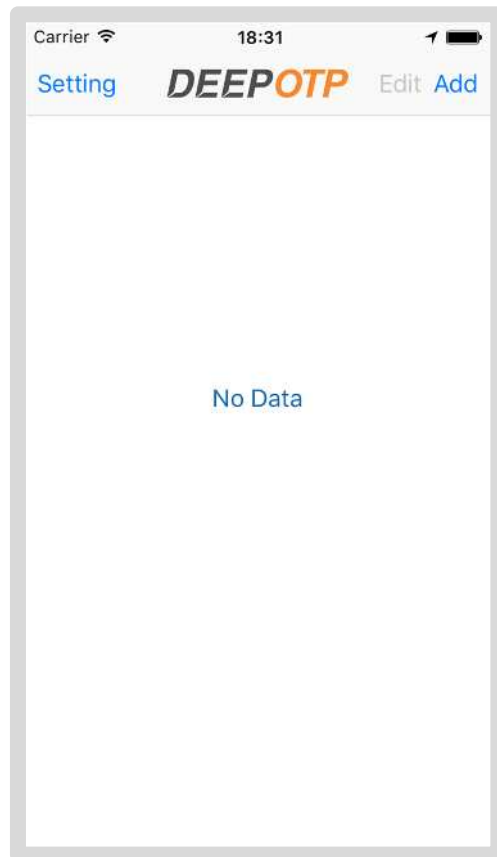
本アプリを使用するためには、ご利用中のメールサービス(DEEPMail/MailSuite)に OTP アプリの登録が必要になります。登録が完了した後にアプリで生成された OTP で認証を行うことでメールサービスを利用することができます。ご利用中のメールサービスに接続後、ユーザ ID とパスワードで認証を行った上で画面の指示に従って登録を進めてください。

5.1.3. 注意事項

多要素認証のオプション機能付きの DEEPMail/MailSuite にアカウントが登録されているユーザのみ使用可能です。
ご利用中の DEEPMail/MailSuite に多要素認証のオプション機能が付いていて利用できることをご確認ください。
アプリの登録完了後に初期化したり、登録完了した端末を紛失した場合は登録済みアプリ情報を削除して再登録する必要があります。登録済みアプリ情報を削除するには、ログイン中に自分で削除できる場合もありますが、ログイン中ではない場合は管理者へ依頼しないと削除できません。

5.2. DEEPOPOTP の使用方法

DEEPOPOTP をダウンロードした後、初期画面が表示されます。画面左上の“Setting”をタップして使用言語を“日本語”または“English”から選択してください。



画面右上の“追加”をタップするとアプリコードの表示とユーザコードの入力欄が表示されます。表示されたアプリコードを DEEPMail/MailSuite 側へ入力した後、DEEPMail/MailSuite 側で表示される 7 桁のユーザコードを入力して

登録

をタップしてください。

Carrier 18:35

< 戻る DEEPOP 変更

アプリコード: 0588883

ユーザコードを入力してください。

0047990

登録

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

- / : ; () ¥ & @ "

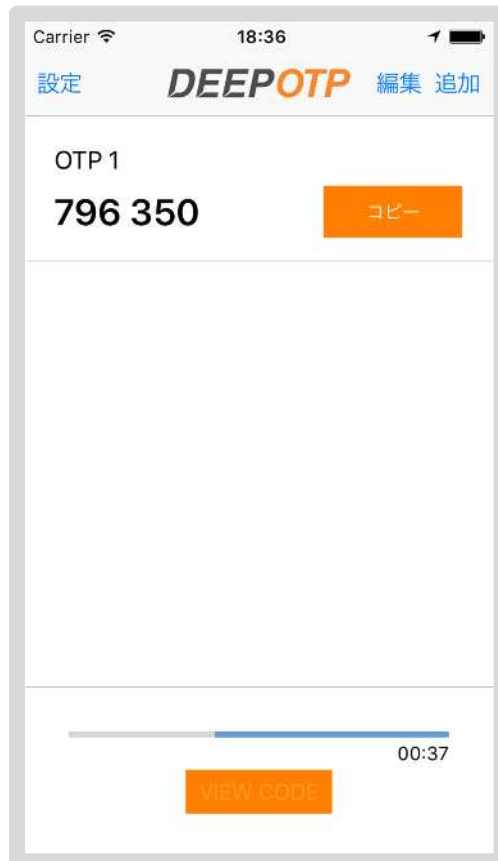
#+= . , ? ! ' <

ABC globe microphone space return

画面右上の“変更”をタップすると表示されているアプリコードを変更することができます。



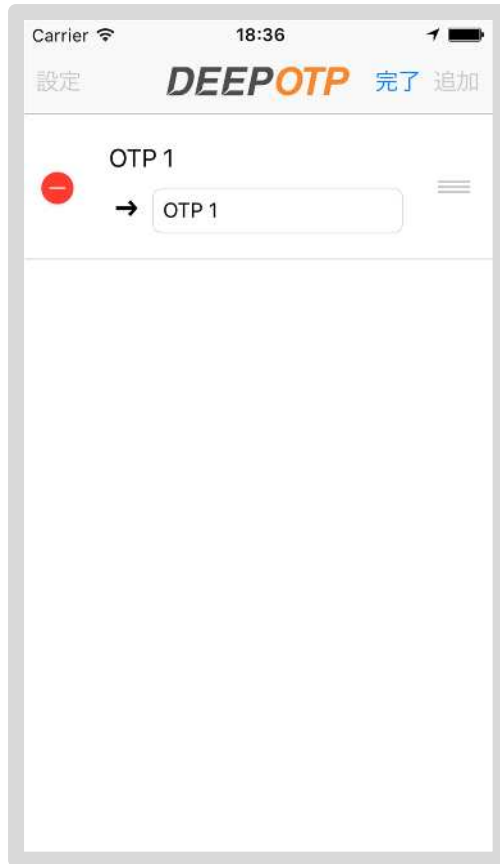
OTP の確認画面では **VIEW CODE** をタップしている間だけ OTP が表示されます。表示された OTP を DEEPMail/MailSuite 側へ入力して認証が通ると OTP アプリの登録が完了します。表示されている OTP の有効時間は 60 秒間です。有効時間は画面下部に残り時間(秒)がタイムバーと数字で表示されます。有効時間が経過した OTP は自動的に更新されます。



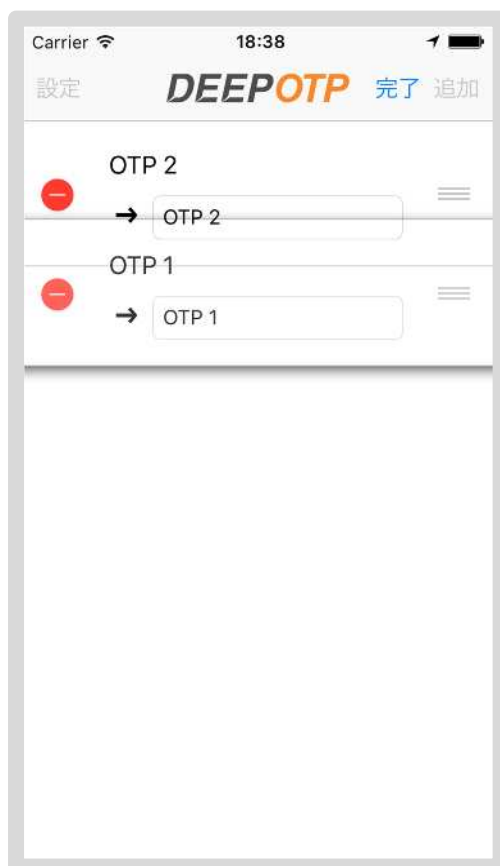
OTPの確認画面の **コピー** をタップするとOTPを端末側にコピーすることができます。端末側でOTP認証でログインする際に画面が切り替わってもOTPの入力欄にペーストしてログインすることができます。



画面右上の“編集”をタップすると登録されたアプリ情報に説明を入力することやアプリ情報を削除することができます。左端の **−** をタップすると右端に[削除]が表示されますので、[削除]をタップすると登録されたアプリ情報は削除されます。登録済みのアプリ情報をすべて削除すると初期化と同じ状態になりますが、サーバ側の登録済みのアプリ情報も削除しないと再登録ができないので、ご注意ください。



複数のアプリ情報を登録している場合は右側の三本線のアイコンをタップしたままスライドすると表示される順序を変更することができます。



OTP アプリの初期化を行う場合は、画面左上の“設定”をタップした後の画面で[初期化]項目をタップしてください。



6. OTP アプリの登録方法

6.1. DEEPOTP アプリのダウンロード

DEEPOTP アプリは、iOS/Android 用のみ提供されています。
以下の URL より各アプリストア/マーケットからダウンロードすることができます。

iOS 用アプリ: <https://itunes.apple.com/jp/app/deepotp/id1082250936>

Android 用アプリ: <https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.qualitia.deepotp>

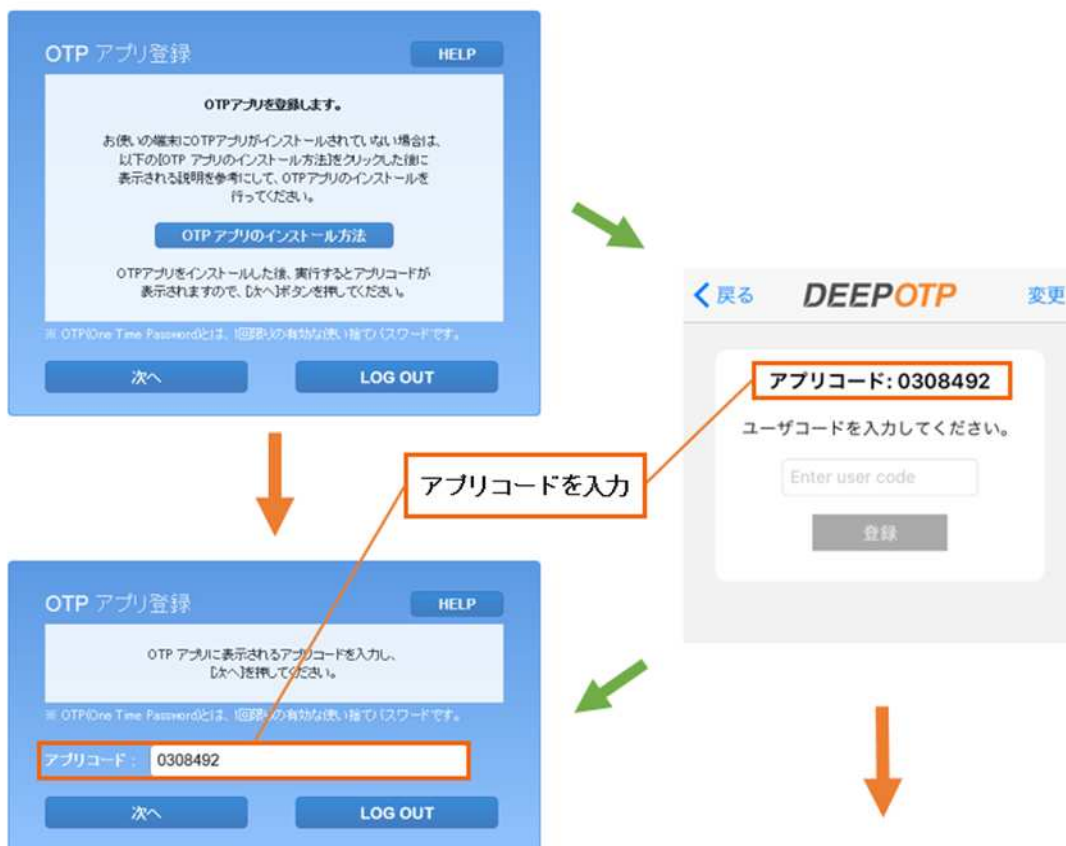
6.2. OTP アプリの登録

DEEPOTP アプリをダウンロードした後にアプリが起動することを確認します。
ログイン画面からユーザ ID とパスワードを入力して [LOG IN] ボタンをクリックした後、[OTP アプリ認証] ボタンをクリックします。
外部メール認証が許可されていない場合は選択画面は表示されません。

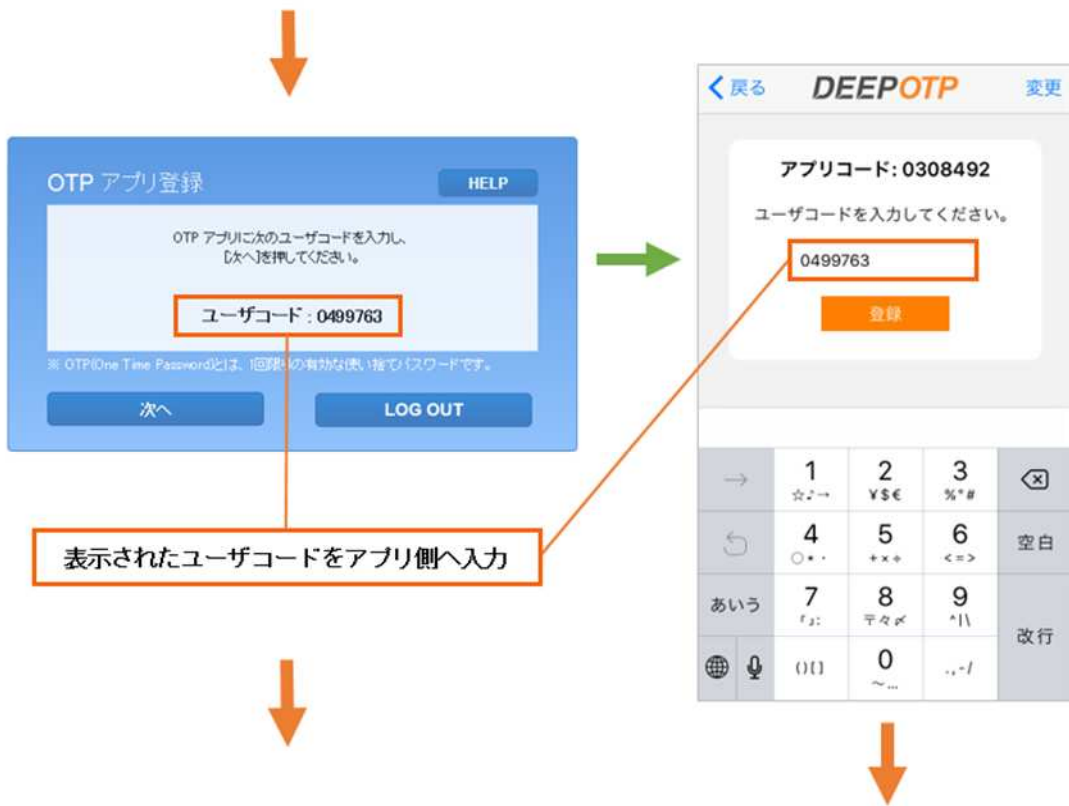


[次へ]をクリックするとアプリコードを入力する画面が表示されます。

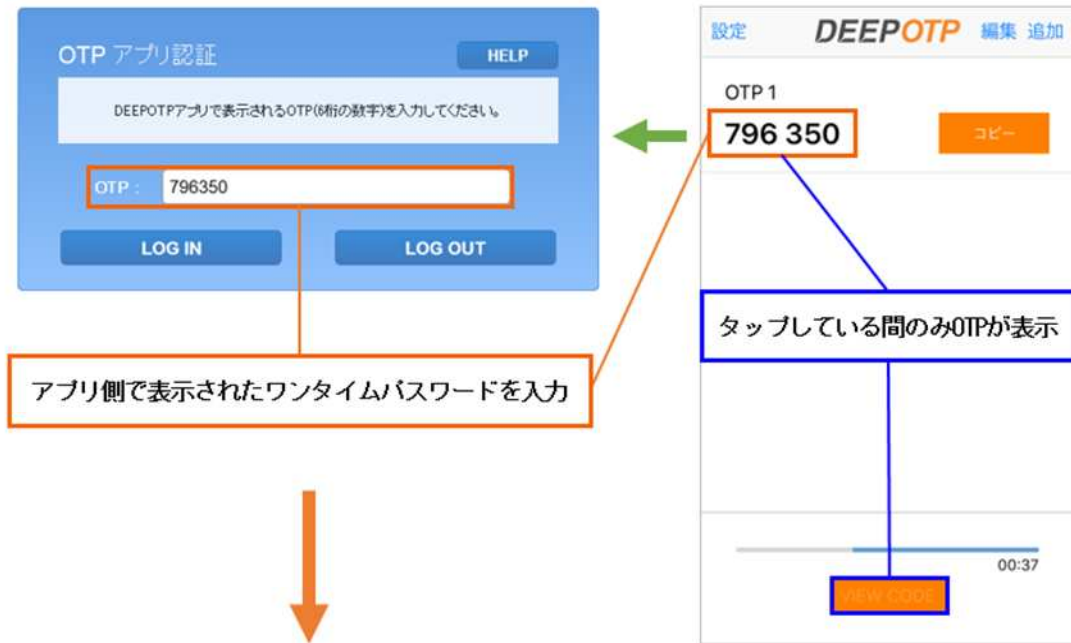
アプリ側の“追加”画面に表示されているアプリコードを入力し、[次へ]をクリックします。



ユーザコードが表示されたら、アプリ側へ入力して **登録** をタップするとアプリ側の登録が完了します。



アプリ側のOTP表示画面で **VIEW CODE** をタップするとOTP(6桁の数字)が表示されますので、OTP入力欄にアプリ側で表示されたOTPを入力して[次へ]をクリックします。



正しく OTP の認証が通るとサーバ側にも DEEPOP の登録が完了します。[HOME へ]をクリックすると WEB メール画面へログインすることができます。

OTP アプリ登録 HELP

DEEPOPアプリ(アプリコード)の登録とOTPIによる多要素認証が完了しました。

[HOMEへ]ボタンをクリックするとWEBメールへログインできます。

次回から同じ端末のDEEPOPアプリで発行されるOTPでログインできます。

OTPでログインした後は有効時間内であれば、ユーザIDとパスワードのみでログインすることができます。

※ OTP(One Time Password)とは、1回限りの有効な使い捨てパスワードです。

HOMEへ



The screenshot shows a webmail interface with the following sections:

- 個人メール情報** (Personal Mail Info):
 - 郵便メールの量 | 未読 0 通
 - メール容量 0.00MB / 100MB
 - Webファイル容量 0.00MB / 100MB
- ログイン情報** (Login Info):
 - 最終ログイン日 2016/01/26 15:52:00
 - 最終ログインIP 152.168.15.40
 - 認証センター数 200
- フォルダ情報** (Folder Info):

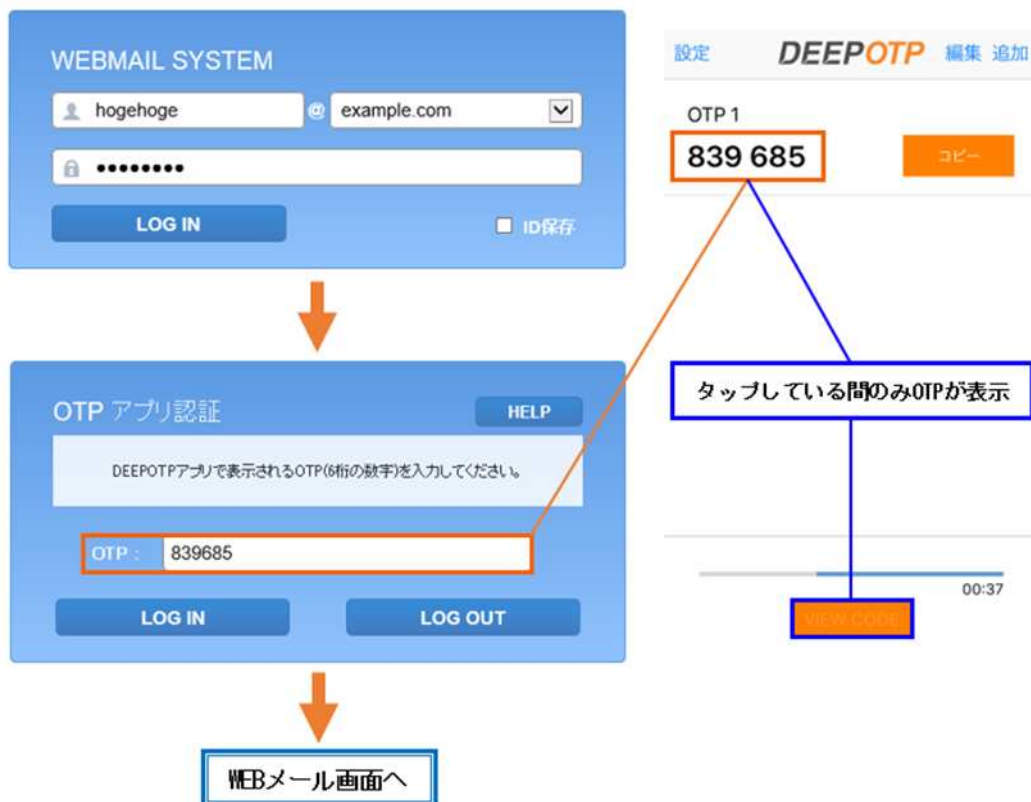
名前	メール	未読	サイズ	修正	移動	空にする
受信トレイ	0	0	0KB			
送信トレイ	0	0	0KB			
受信済み	0	0	0KB			
下書き	0	0	0KB			
予約送付	0	0	0KB			
ゴミ箱	0	0	0KB			
SPAM	0	0	0KB			

6.3. OTP アプリ登録完了後の認証

DEEPOPOT アプリの登録が完了した後は、次回ログインする際には、ユーザ ID とパスワードを入力した後に[LOG IN]をクリックすると OTP の入力画面が表示されます。

(一度 OTP でログインした後は、ログアウトをしても有効時間内であればユーザ ID とパスワードだけでログインすることが許可されている場合もあります。)

アプリの OTP 表示画面で **VIEW CODE** をタップして表示された OTP を入力した後、OTP の有効時間内に[LOG IN]をクリックすると、DEEPMail/MailSuite の WEB メール画面へログインできます。



6.4. OTP アプリの登録解除

DEEPMail/MailSuite に登録された DEEPOP アプリの解除には、WEB メール画面へログイン後 [オプション] - [個人環境の設定] - [多要素認証] タブの画面から [OTP アプリ情報] 項目の [削除] ボタンをクリックして解除する方法と管理者に依頼して解除してもらう方法があります。

登録が解除された後は、アプリ画面の左上の“設定”をタップした後の画面で [初期化] 項目をタップしてアプリ側を初期化すれば、OTP アプリを再登録することができます。もし、OTP アプリを登録した端末を紛失したり、誤って初期化した場合は、サーバ側の OTP アプリの情報と一致しないため OTP で認証することができず、WEB メール画面へログインすることができませんので、管理者へ依頼して既に登録されている OTP アプリの情報を削除してもらってから OTP アプリを再登録する必要があります。



7. WEB メールへログイン後の多要素認証機能の設定

7.1. 多要素認証(オプション機能)

WEBメールへログイン後 [\[オプション >> 個人環境の設定 >> 多要素認証\]](#) では、多要素認証の使用設定やワンタイムパスワード(以下、OTP)の取得方法の変更などができます。管理者の制限やサイトのポリシーにより[\[多要素認証\]](#)タブが表示されない場合や表示されない項目もあります。 [戻る](#) をクリックすると[\[オプション\]](#)の一覧画面へ戻ります。

■ 個人環境の設定

基本環境	メール作成	定型文	署名	自動応答	メール自動削除	モバイル	国際化制限	多要素認証
使用設定	<input type="radio"/> 使用する <input checked="" type="radio"/> 使用しない > 変更							
認証用外部メールアドレス	> 登録							
OTP アプリ情報	未登録 > ユーザコード生成							
多要素認証状況	なし							

[戻る](#)

7.1.1. 使用設定

多要素認証機能を使用するかしないか設定します。

「使用する」を選択すると、ログインするためにはユーザ ID とパスワード以外に OTP の認証も必要になります。

「使用しない」を選択すると、ユーザ ID とパスワードのみでログインできます。

設定を変更した場合は、 [> 変更](#) をクリックしてください。

7.1.2. 認証用外部メールアドレス

OTP が記載された通知メールを受け取るための宛先です。未登録の場合は [> 登録](#) が表示されます。登録済みの場合はメールアドレスと [> 変更](#) と [> 削除](#) が表示されます。新しくOTPの通知先メールアドレスを登録したい場合や変更する場合は、 [> 登録](#) 、または、 [> 変更](#) をクリックするとメールアドレスの入力ボックスが表示されます。メールアドレスを入力した後に[OK]をクリックすると、OTP が記載された通知メールが送信されます。通知メールに記載された OTP を入力して[OK]をクリックすると登録が完了します。

使用設定	<input checked="" type="radio"/> 使用する <input type="radio"/> 使用しない > 変更	
認証用外部メールアドレス	user@example.com > 変更 > 削除	
OTP アプリ情報	登録済み (アプリコード: 025 1025) > 削除	
多要素認証状況	なし	

7.1.3. OTP アプリ情報

OTP アプリが未登録の場合は「未登録」という表示と [> ユーザコード生成](#) が表示されます。OTP アプリの登録が完了している場合は、「登録済み」という表示と登録の際に入力したアプリコードと [> 削除](#) が表示されます。未登録の場合は、 [> ユーザコード生成](#) をクリックすると、ユーザコードが生成されて表示されます。携帯端末側の DEEPOPOTP アプリを起動後、アプリ画面の右上の「追加」をクリックした後、表示された 7 桁のユーザコードを入力します。OTP アプリ側でアプリコードが表示されていることも確認します。ユーザコードを入力後、 [> OTP アプリ登録](#) をクリックし、OTP アプリ側で表示されているアプリコ

ードを入力します。アプリコードの入力後 [OK]をクリックすると OTP の入力ボックスが表示されます。DEEPOTP 側では、ユーザコードを入力した後に[登録]ボタンをタップすると OTP の生成画面が表示されます。OTP アプリ側で[VIEW CODE]ボタンをタップして表示された OTP を入力して[OK]をクリックすると OTP アプリの登録が完了します。登録が完了する前に **> ユーザコード削除** をクリックすると未登録状態に戻ります。

使用設定	<input checked="" type="radio"/> 使用する <input type="radio"/> 使用しない > 変更
認証用外部メールアドレス	> 登録
OTP アプリ情報	未登録 (ユーザコード: 0808644) > OTP アプリ登録 > ユーザコード削除
多要素認証状況	なし

登録済みのアプリコードが表示されている場合は、 **> 削除** をクリックすると登録済みの OTP アプリ情報を解除することができます。解除した後は、次に DEEPOTP アプリを利用してログインするには DEEPOTP アプリの再登録が必要になります。

7.1.4. 多要素認証状況

過去に OTP でログインした際の接続元 IP アドレスや日時が表示されます。また、次回ログインする際にユーザ ID とパスワードだけでログイン可能な有効期限も表示されます。

> 削除 をクリックすると履歴を削除することができますが、有効期限の残っている履歴を削除すると有効期限切れと同じ状態になりますので、再度ログインするためには OTP 認証が必要になります。

使用設定	<input checked="" type="radio"/> 使用する <input type="radio"/> 使用しない > 変更
認証用外部メールアドレス	> 登録
OTP アプリ情報	登録済み (アプリコード: 0569364) > 削除
多要素認証状況	IP: 192.168.0.0 認証成功 [2016/07/28 11:40 - 有効期限:07/29 01:40まで] > 削除
	IP: 10.0.0.0 認証成功 [2016/07/28 11:54 - 有効期限:07/29 01:54まで] > 削除

“有効期限:満了”が表示されている場合は、次にログインするには新しい OTP が必要です。

7.1.5. ヘルプ

ユーザ ID とパスワードでログインした後、OTP の認証も必要な場合は以下のような画面が表示されます。OTP アプリ認証か外部メールアドレス認証か OTP の取得方法を選択することができますが、サイトのポリシーにより選択できない場合もあります。また、どちらか一方の認証方法が既に登録されている場合は、もう一方の認証方法はログインした後のユーザ画面で登録が可能のため、登録済みの認証方法による OTP 入力画面が表示されます。 **HELP** をクリックすると OTP アプリの登録方法や多要素認証機能の説明が表示されます。



以上